

## [要点]

わが国の社会保障の4本柱は、社会保険(健康保険、年金、雇用保険)、社会福祉(母子家庭、高齢者、障害者の福祉)、公的扶助(生活に困っている人に経済的援助)、公衆衛生(伝染病の予防や下水道の整備)である。高齢化が進むなか、自宅や施設で保健・医療・福祉サービスが総合的に受けられることを目的とした介護保険制度がつけられた。

## [A問題：要点確認]

わが国の社会保障の4本柱は、( ) (健康保険、年金、雇用保険)、( ) (母子家庭、高齢者、障害者の福祉)、( ) (生活に困っている人に経済的援助)、( ) (伝染病の予防や下水道の整備)である。高齢化が進むなか、自宅や施設で保健・医療・福祉サービスが総合的に受けられることを目的とした( ) 保険制度がつけられた。

## [B問題]

- (1) 母子家庭、高齢者、障害者の福祉を進める制度は何か。
- (2) わが国の社会保障制度の中には、かけ金を積み立てておき、病気やけがなどで必要が生じたときや、高齢になったときに現金などの給付を受けるしくみがあるが、それは何か。
- (3) 高齢化が進むなか、自宅や施設で保健・医療・福祉サービスが総合的に受けられることを目的とした制度がつけられた。2000年から実施されるこの保険は何か。
- (4) 生活に困っている人に、経済的援助を行う制度は何か。
- (5) 伝染病の予防や下水道の整備を行う制度は何か。

## [解答]

- (1) 社会福祉 (2) 社会保険 (3) 介護保険 (4) 公的扶助 (5) 公衆衛生

## [C問題]

- (1) 日本の社会保障制度の中心となっているのは、社会保険、公衆衛生、公的扶助、社会福祉のうちどれか。
- (2) 社会保険にはどのようなものがあるか。3つあげよ。
- (3) わが国の社会保険制度のうち、高齢(65歳)になったときに、生活費や医療費などを支給する保険を何というか。
- (4) 加入者が一定の掛け金を出し合い、国と事業主の補助を受けて、病気やけがの際に給付を受けられる保険を何というか。
- (5) 介護保険の保険料は何歳から支払い始めるか。
- (6) 失業した人に国が必要な給付を行うなどを目的にした制度は何か。
- (7) 労働者が、業務上の病気やけがをしたときに給付されるのは何という保険か。

【解答】

- (1) 社会保険 (2) 健康保険, 年金, 雇用保険 (3) 年金保険 (4) 医療保険 (5) 40歳  
(6) 雇用保険 (7) 労働者災害補償保険

【C問題】

- (1) わが国の社会保障制度は、憲法(A )条の(B )権の規定をもとにしている。  
(2) 国は、すべての生活部面について、(A )、(B )及び(C )の向上及び増進に努めなければならない。」(25条)  
(3) 社会保障関係費の中で、最も多く支出されているものは何費か。  
(4) 公的扶助の説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号を書け。  
ア 加入者などがかけ金を積み立てて、必要な時に給付を受ける。  
イ 伝染病を防いだり、環境衛生の改善を進める。  
ウ 高齢者や身体障害者のために福祉サービスや必要な施設を提供する。  
エ さまざまな理由で生活が困難な人に対して生活費などを給付する。  
(5) 「社会福祉」と最も関係のあるものを選び。  
ア 生活を維持することが困難な事情の人に、生活費などを給付する。  
イ 病気、失業、高齢などの事情に応じて、加入者に医療費や年金などを給付する。  
ウ 児童、障害者、高齢者などに対して、施設やサービスを提供する。  
エ 伝染病の予防や下水道の整備など、衛生に関する施設やサービスを提供する。  
(6) わたしたち自身が、機会や能力を生かして、自発的、積極的に福祉の仕事に参加していくことが大切だが、このような活動を何というか。

【解答】

- (1) A 25 B 生存 (2) A 社会福祉 B 社会保障 C 公衆衛生 (3) 社会保険費 (4) エ (5) ウ  
(6) ボランティア

【B問題】

- (1) 今の日本は、高齢者の割合が増えて、生まれてくる子どもの数が減っている。このことを何というか。  
(2) 社会保障を充実させていくと、働き盛りの世代の負担はどのようになるか。「税」・「社会保険料」の2つの語句を使って、簡単に書け。  
(3) 社会保障に関し少子高齢化の問題点を説明せよ。

【解答】

- (1) 少子高齢化 (2) 社会保険料の増加または税金の増加という形で負担が大きくなる。  
(3) 社会保障のための資金が不足すること